

Rotary Club of Satte Chuo

2016-2017年度RIテーマ

人類に奉仕するロータリー

ROTARY SERVING HUMANITY



会長 昆 裕司 事務所；埼玉県幸手市南2-6-20 G-Five内
幹事 菅野 秀光 〒340-0156 TEL&FAX 0480-44-0056
例会日；毎週火曜日19：30～20：30 例会場；G-Five 1階会議室

国際ロータリー会長 ジョンF・ジャーム氏
第2770地区 ガバナー 浅水尚伸氏 (越谷南RC)

2017年 6月13日 火曜日
第873回例会 No.44

[開会]

[開会点鐘]

[ロータリーソング斉唱] 我らの生業

[四つのテスト唱和]

[ビジター紹介]

第2770地区青少年育成
・インターアクト委員会
委員長 若盛 圭恵 様



地区青少年奉仕部門 委員長 加藤 始様
地区米山記念奨学部部門 委員長 栗原 偉憲様



次年度青少年奉仕部門 委員長 進藤 和夫様
地区青少年交換委員会 委員 戸賀崎 千夏様



青少年交換学生
ウルズラさん



青少年交換派遣候補生
金子勝洋君



[会長挨拶] 昆 裕司会長

皆さま、今晚は。

本日は、インターアクト委員長の若盛圭恵様、青少年奉仕部部門委員長加藤様、次年度青少年奉仕部部門委員長進藤様、米山記念部門委員長栗原様、青少年交換委員会戸賀崎様にお忙しい中、お越しいただきました。多くのお客様にお越しいただき、とても嬉しい限りです。有難うございます。



ところで、当クラブでは、残念ながら未だインターアクトクラブは設立していないのであまりなじみがないかもしれません。詳しいことは、後ほど若盛様にお話しただけだと思います。宜しくお願いします。

さて、今週は歯の衛生週間です。一昨日、昭和大学インプラント科教授 尾関雅彦先生のセミナーを受けてきました。患者さんに大変な負担を掛ける骨を移植する手術を、しない方法で行う事が出来るようになってきたとのことです。今後ますます痛みを伴わない治療が開発されていくようです。

その一つが、レーザー治療です。凄い音がするドリル(タービン)を使わず、レーザーで虫歯だけを削除し詰める方法ですが、全く痛くないそうです。機会がありましたらお試しください。

[幹事報告] 菅野秀光幹事

例会終了後に「花灯路」にて懇親会を行いますのでご参加ください。よろしく願い致します。



[お客様ご挨拶]

地区青少年奉仕部門委員長

加藤 始様



皆様、こんばんは。蓮田 RC から地区へ出向しております加藤です。本日もお邪魔させていただきました。今年度も残り2週間となりました。幸手中央さんには青少年交換ではお世話になっております。6月末まで気を引きしめて頑張っていきたいと思っております。青少年交換とローターアクトを頑張っておりますが、インターアクトは高校の相手がいないことには始まりません。ローターアクトとインターアクトをセットでやっていただければ必ず後の会員増強につながると確信しております。学校によっては奉仕クラブの名前で活動を行っている高校があります。新たにクラブを作ると顧問教師などを置かなければならないので既存のクラブをインターアクトクラブとして活動するといったことも考えられます。インターアクトからローターアクトへ。ローターアクトからロータリークラブへ。その道順が出来上がることが会員増強の近道かと思っておりますので是非ともインターアクトにも力を注いでいただきたいと思います。よろしくお願い致します。

次年度青少年奉仕部門委員長

進藤 和夫様



皆様、こんばんは。突然お邪魔致しまして申し訳ありません。加藤委員長が笑顔でいろいろとお話してくださいましたので、私からは次年度も是非ともご理解とご協力をお願いしてご挨拶とさせていただきます。有難うございました。

地区米山記念奨学部門委員長

栗原 偉憲様



皆様、こんばんは。突然訪問させていただきます申し訳ないと思っております。今日はお話しさせていただきたいことがありましてお邪魔させていただきました。幸手中央クラブの小林さんには地区の委員会に毎回出席していただき、懇親会までお付き合いいただきまして有難うございます。小林さんを出していただいている幸手中央クラブには感謝しております。そして、米山奨学生の林 俊軒がお世話になり有難うございます。彼

女は現在、日工大の博士課程の1年生で1年半の奨学期間となっております。林 俊軒は優秀な学生で留学生総代を務めたことがあります。カウンセラーの石橋さんはすべての会合に出席していただいております。有難うございます。

私は、今年度中に73クラブ全クラブを回って、米山の良いところをお話してしてくつもりでしたが、まだ48クラブです。年度内に全部は叶わないこととなりましたが、全部終わるまで続けていこうと思っております。よろしくお願い致します。

地区青少年交換委員会委員

戸賀崎 千夏様



皆様、こんばんは。本日は若盛委員長の応援でお邪魔させていただきました。今年度はオーストリアからの留学生ウルズラさんをお預かりいただき、また、次年度は金子君をアメリカに送り出していただくことになっております。皆様もご存知の通り当地区は日本一交換留学が多い地区です。それには各クラブさんのご協力がなくては出来ませんので本当に心から感謝しております。私が入ったときに井上さんが委員長でありました。いろいろと教えていただきました。先日の委員会で金子君は完璧な発音で原稿も見ずに素晴らしいスピーチをしてくれました。青少年交換はまだまだ続きますので幸手中央さんにはこれからもお世話になることと思っておりますがよろしくお願い致します。有難うございました。

[本日の例会]

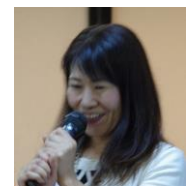
インターアクトについて

卓話講師; 第2770地区青少年育成・

インターアクト委員会

委員長 若盛 圭恵 様 (松伏

RC)



皆様、こんばんは。今年度青少年育成・インターアクト委員会の委員長を務めさせていただいております若盛圭恵です。本日はよろしくお願い致します。

青少年奉仕部門

青少年育成・インターアクト委員会

委員長 若盛圭恵(松伏 RC)

委員 染谷良雄(吉川 RC) 針谷裕一(幸手 RC)
野口はやみ(久喜菖蒲 RC) 中村大祐(川口 RC)

RIテーマ「ROTARY SERVING HUMANITY」

(人類に奉仕するロータリー)

地区活動方針「楽しいロータリークラブを作り上げよう」

次世代を担う若い人達に世代を超えた多くの人達との新しい出会いの場を提供し、地域社会の発展(Action)と国際相互理解(International)に貢献する機会として、奉仕活動を共に行う。

その出会いと体験が青少年の将来への準備に役立つ感動の場となる様、率先して活動していく。

インターアクト豆知識！

○12歳から18歳までの青少年のための国際ロータリーの奉仕クラブでロータリークラブが提唱

○会員構成は1つの学校または2つ以上の学校から成ることもある

○創立は 1962 年米フロリダ州メルボルン高校 23 名で結成

○日本国内では、1963 年 6 月 27 日宮城県仙台育英学園(仙台東 RC 提唱)100余名

インターアクト豆知識 part.2

○国内のクラブ設立数は、約 545 クラブである。

○会員 468,556 人 加盟国と地域 159

クラブ数約 20,373

○RI2770地区 現在 31 校提唱校がある。

○月 2 回ミーティング・年 2 回の奉仕活動

○顧問教師会があり、会長・副会長・幹事がいる。

○ボランティア認定書を発行

RI2770 地区具体的な活動

○青少年育成・・・埼玉県教育委員会と緊密な連携のもと従来の「フレッシュ高校生社会体験活動プログラム(5 DAYSプログラム)」に加え「定時制高校生自立支援プログラム」への職場提供等支援・協力を行う。2015～2016年度は、上尾橋高校・岩槻北陵高校の2校で実施。

○地域社会との奉仕活動・・・地区、グループ、クラブの開催するイベントにインターアクターも参加し、出会いと奉仕活動機会を提供する。

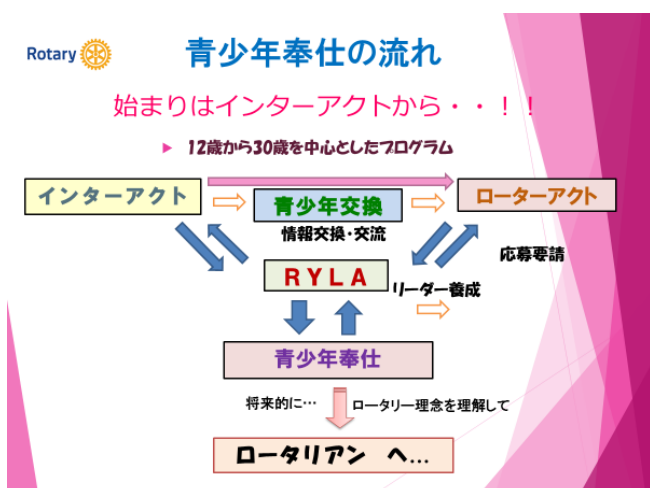


○2770地区合同奉仕活動・・・

○熊本震災復興支援合同募金活動を地区大会にする。

○みんなで力を合わせ、人のために役立つことができることを知る。

○貴重な募金を、熊本 RI2700地区へ届け、復興支援の活動の資金に役立ててもらおう。





○ロータリアンと顧問教師懇親の集い

○顧問教師の方とインターアクト提唱クラブ又は興味のあるクラブの方が参加し、インターアクトの活発な活動の事例を聞く。

○音楽を聴きながら、美味しいお食事をしながら、顧問教師とロータリアンが交流する。距離を縮める。

○今後活動を活発にしていきたいために話をする。

○やりがいを見つける。

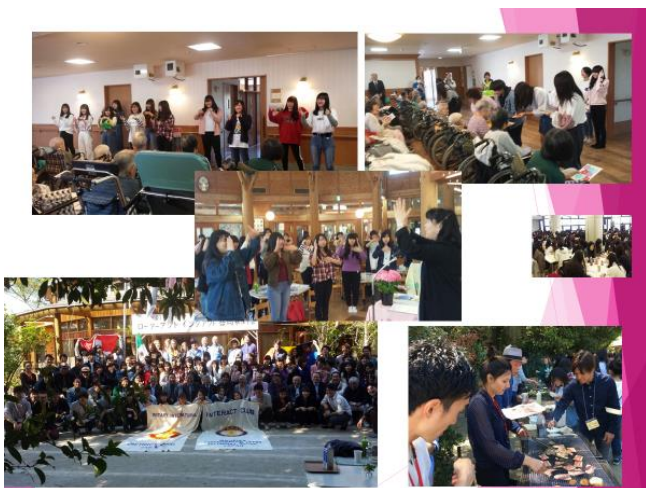
○ローターアクト・インターアクト合同奉仕活動

○ローターアクトとインターアクト合同で奉仕活動行うことによってローターアクトのリーダーシップを学ぶ。

○老人介護施設にて、自分たちが人を笑顔にさせる力があることを知る。

○認知症について学ぶ。

○懇親 BBQ 大会を通して、インターアクター・ローターアクター・青少年交換学生・ロータリアンみんなで交流し、お互いを知り、横のつながりを持つ



○国際理解・・

○第3750地区(韓国)との第29回インターアクト相互交流 2月訪日・3月訪韓。

○6日間の訪日、訪韓の交流でロータリアン、IA顧問教師、インターアクターが国境を越え、出会い、お互いの文化を体験しながら、友情を交わす。

○2015～2016年度は韓国から、インターアクター44名総勢 53名の皆様が来日し、地区内のクラブにお世話になり、それぞれの立場で交流をする。

○本年3月25日よりインターアクター47名総勢 54名で訪韓した。出発までに研修を重ね、韓国語も上手に話す学生も多数いた。

※政治的には問題を抱えておりますが、小さな出会いが友情を育み相互理解に繋がるはずです。

次年度もクラブの皆様、訪日・訪韓学生への支援、ホストファミリーのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



次のようなチャンスを与えます！

○地域社会から指導を受けたり、世代を超えた絆を築く

○リーダーシップのスキルを育む

○海外の若者たちと交流する

○ローターアクト・RYLA(ロータリー青少年指導者養成プログラム) 青少年交換などインターアクト以外で自分の可能性を広げるチャンスを見つける

○グローバルなつながりを作り、国際感覚を磨く

○ロータリーの活動を多くの高校生・地域の方に知ってもらう



インターアクトクラブが活性化するために・・

- ①インターアクト顧問教師との情報交換と連携強化により、各インターアクトクラブの奉仕活動への協力要請を行うとともに、生徒にボランティア認定証を発行します。
- ②各クラブ会長・委員長・顧問教師の合同意見交換会を実施。実践例を聞いたり、活性化していくための、アイデアを出し合う機会を持ちます。
- ③各クラブへ卓話訪問を実施し、新規インターアクトクラブ設立への支援・協力をを行う。
- ④インターアクトクラブがないクラブの方に、知っていただく。インターアクトクラブに携わることで、高校生が多く貴重な体験、感動体験をしていることを知ってもらい、いずれ増えていかれるようにしたいです。
- ⑤各校インターアクトクラブの実情を今後の委員会活動に反映できればと考えています。各クラブの活動報告・写真などを提供していただき、活動の見える化をしていきます。
- ⑥青少年部門各委員会との連携を強化し、協力体制を確立。合同奉仕活動などを通し、インターアクターが、さらに青少年交換や RYLA ローターアクトに興味をもち、引き続きロータリー活動に参加し、視野が広がっていかれるようにしていきたいです。

インターアクトクラブを作るために・・

- ①クラブ内でやる気になる。
- ②学校を見つけ、校長先生とコンタクトをとる。
- ③学校側にロータリーとは、インターアクトとはを伝える
- ④設立のための準備をする。

1. メンバーをそろえる。15人以上で設立可能になる。
2. 顧問教師をおく。
3. 会長・幹事、活動内容を決める。
4. インターアクト・クラブ認定申請書に記入し、RI に送る。
5. 認定されたら、認定証授与式をひらく。



ご清聴ありがとうございます。



[出席報告]

	会員数	出席者数	MU	出席者数計	%
本日	23	14	3	17	73.91%
前回修正	23	15	4	19	82.61%
前々回修正	26	13	4	17	65.38%

[スマイルボックス報告]

●若盛圭恵様(松伏RC)

本日はつたない卓話を聞いてくださり有難うございます。次回は私もゴルフバッグを持って来ます♡

●加藤 始様(蓮田 RC)

本日もお世話になります。

●進藤和夫様(久喜 RC)

次年度、よろしくお願ひ致します。本日はお邪魔致します。

●栗原偉憲様(杉戸 RC)

本日はよろしくお願ひします。

●戸賀崎千夏様(杉戸 RC)

本日はよろしくお願ひ致します。

●村上 覚会員

若盛さん、卓話有難うございます。

●金子卓司会員

若盛さん、卓話ありがとうございました。

●井上 亮会員

たくさんのお客様、ようこそいらしゃいました。

●昆 裕司会員

本日はお忙しい所お越し頂き有難うございます。よろしくお願ひします。

●石橋久充会員

若盛委員長、卓話有難うございます。栗ちゃん、加藤さん、進藤さん、千夏ちゃんようこそ！ウルちゃん、金子君、ようこそ。

●池田岩夫会員

たくさんのお客様ようこそ。

●小林達郎会員

本日は多くのお客様ようこそ。

●中田盛夫会員

若盛さん、本日は有難うございます。加藤さん、進藤さん、栗原さん、戸賀崎さん、ウルズラさん、金子君、本日は有難うございます。

●印田博秀会員

本日は卓話有難うございました。お客様、ようこそお

越しかったです。

●金子桐絵会員

皆様ようこそ。卓話を有難うございました。

本日の合計	¥28,000
本年の合計	¥535,120

[閉会点鐘]

例会の出席は、ロータリアンに課せられた最低の責任です。欠席の連絡は、必ずお願ひ致します。

クラブ事務所 TEL&Fax 0480-44-0056

広報委員会

石橋久充 金子桐絵